

アプリケーションカタログ 硫酸溶液の濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 8951

1. 概要

「JIS K 8951-2006 硫酸（試薬）」および「ISO 6353-2：1983 Reagents for chemical analysis-Part 2：Specifications -- First series」に定められた硫酸を 0.25mol/L 濃度に希釈して試料にし、電位差滴定法により 0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液で当量点まで滴定して、その滴定量から硫酸溶液の濃度を算出します。
当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

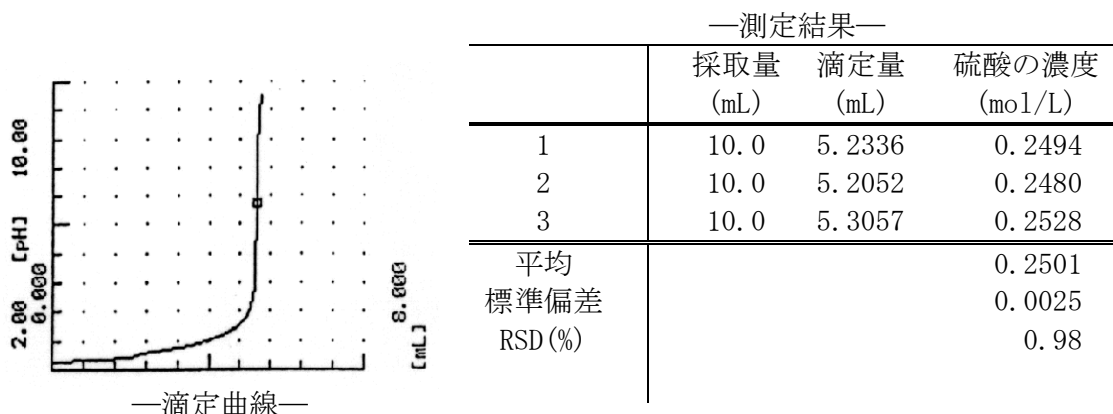
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア STD-1）
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液（f=0.9530）
溶媒	:	純水
試料	:	0.25mol/L 硫酸溶液

4. 測定例



詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>